

会 議 報 告

会 議 名	平成24年度 第2回 東久留米市環境美化推進員連絡会
日 時	平成24年7月3日（火）午前10時～11時30分
場 所	東久留米市役所2階203会議室
出席委員 【敬称略】	赤羽實、若松京子、奥田一子、熊谷武、藤本公子、小俣宣子、神田政昭、上田和俊 馬場浩（東久留米の環境を考える市民の会）、佐藤千恵子（NPO 法人東久留米フラワーネットワーク）、 對馬寛（東久留米市老人クラブ連合会）、安尾賢一（NPO 法人 東久留米市文化協会）、 松川艶子（キャロットクラブ）、[オガザハ]江川由孝（日本たばこ産業株式会社立川支店業務 部社会環境推進担当課長）、矢内正一（日本たばこ産業株式会社武蔵野営業所長）（15名）
欠席委員	田中鈴子、飯島靖（2名）【敬称略】
事 務 局	浦山和人環境政策課長、功刀隆主査（生活環境担当）、本田瞳主任（生活環境担当）
次 第	（1）開会あいさつ （2）議題 ①平成24年度第1回会議報告（案）の確認 …資料1 ②平成24年第1回商店訪問・路上呼びかけの反省 …資料2 ③平成24年第1回環境美化マナーアップキャンペーンの反省 …資料2 ④第16回東久留米市環境フェスティバルの反省 …資料3、4 ⑤柳泉園の見学について ⑥情報交換等 ⑦その他 （3）その他
配布資料	1）次第 2）平成24年度第1回推進員連絡会の会議報告（案）（資料1） 3）平成24年度第1回商店訪問・路上呼びかけについて（資料2） 4）環境美化推進員連絡会 環境フェスティバル報告書（資料3） 5）平成24年度 第16回東久留米市環境フェスティバル 環境美化アンケート集計結果 （資料4）
内 容	○日本たばこ産業株式会社武蔵野営業所長の人事異動（7月1日付）の報告 ・新所長 矢内正一 <あいさつ省略> （1）開会あいさつ（馬場座長）<省略> （2）議題 ①平成24年度第1回会議報告（案）の確認 …資料1 ・西武バス運行時の「ポイ捨て禁止等」の車内放送について …5月28日に滝山営業所と新座営業所に依頼し、本年度の継続放送が決定した ・路面表示シートについて、破損箇所の張り替えを4月25日に行った ・車両掲示用マグネットについて、環境美化マナーアップキャンペーンの約1週間前より、市 内を走る清掃車や施設管理課の車など約15台に掲示を依頼した ・会議報告について、推進員了承 ②平成24年第1回商店訪問・路上呼びかけの反省 …資料2 ・[訂正] 資料2について、商店訪問の「3. 滝山交番周辺」の「日時」を、「平成24年4月 24日（火）」に訂正

- ・事務局から資料2により実施状況の説明。商店訪問の件数は、西口付近10件、東口付近41件、滝山・周辺46件。滝山は2グループに分かれて回った
 - ・商店街をすべて回っても、洋服店など、関係の薄いところもある。コンビニとたばこ販売店に集中的に訪問した方が効果的だ。また、大規模量販店等は、店長に話げできた方がよい。店員には一緒にキャンペーンに参加してもらいたい
 - ・商店によって、店の周辺を清掃しているところもあれば、全くしないところもある。していないところに声をかけた方がよいかもわからないが、難しい
 - ・駅前飲食店も多いが、滝山は商店街も広範囲で、様々な商店があるため、訪問する際に商店を選んで回るのもよい
 - ・北口商店街では、商店同士の声かけで掃除をするようになった例もある。外部から見て声をかけていくことも大切だ
 - ・励ましの声をもらうこともあった
 - ・商店という人の集まる場所で、ベストを着て歩いたり、店にチラシを貼ってもらったりすることで、大勢の市民にどのような活動をしているか知ってもらったり、まちをきれいにしようという考えを浸透させたい
 - ・商店以外でも、以前タクシー運転手によるたばこのポイ捨ての話を聞いたため、タクシー会社3社にチラシを配布し、社内に掲示してもらったことがある。責任者に話をしたりチラシを渡して、社員教育してもらうなどの方法もある
 - ・タクシー会社に依頼して、車両掲示用マグネットを車体に掲示してもらったり、啓発品のティッシュを配布してもらってはどうか→事務局で確認する
 - ・たばこ販売店に携帯灰皿を渡し、購入者に配布してもらえないか→携帯灰皿はたばこ販売店で売っているものなので、無料配布は難しい。また、使用する人は購入する
 - ・商店訪問・路上呼びかけは、次回11月のキャンペーン前にも、今回と同様に実施することとする。その際訪問する商店を選択するなど工夫する
- ③平成24年度第1回環境美化マナーアップキャンペーンの反省 …資料2
- ・事務局から資料2により実施状況の説明。実施日は5月9日（水）、17日（木）で、これまで2日間連続で行っていたが、今回は初めて約1週間期間をあけて実施した。
 - ・参加人数も多かったため、特に初日の啓発品の配布は好調だった。2日目の駅については、乗降客数が少ない口等もあったため、人員配置に工夫が必要であると感じた
 - ・滝山では、メインの通りより脇道の方がごみが多いようだった
 - ・滝山の清掃範囲について、折り返し地点になる所に信号がないため、信号機のある所までを範囲にしてほしい→確認し、検討する
 - ・ポイ捨てされるところは決まっていることが多い
 - ・キャンペーンとして、1週間またいで行う方が、長くやっている印象があり効果的に感じる
 - ・次回11月のキャンペーンも、1週間くらい空けて2日間行うこととする。実施日は11月の2、3週目あたりを予定
- ④第16回東久留米市環境フェスティバルの反省 …資料3、4
- ・〔訂正〕資料3について、「事前準備」の「6月8日（金）」の出席者に、「対馬委員」を追記。また、「パネル説明員」の「担当日時」の日付を、11日を「9日」に、12日を「10日」に訂正
 - ・6月9日（土）、10日（日）に実施した環境フェスティバルについて、アンケート回答数

は201名で昨年より50名近く増加した

・アンケートの結果について、「ポイ捨て等条例」や「路上喫煙禁止区域」に対する認知度は高かったが、「マナーアップキャンペーン」は知らない方も多かった。フェスティバル全体の来場者アンケートも含め、美化活動に対する感謝の言葉も多く寄せられていた

・「キャンペーンに参加したい」「内容を伺いたい」ということで連絡先を記入された方もいたため、キャンペーンの前には連絡してみたい

<当日パネル説明員として参加した推進員からの意見>

・アンケートは好意的に記入してもらえたが、人が多く集まると、机だけでは記入場所が足りなくなるため、記入のための台紙（ボード）があるとよい→来年は用意する

・啓発看板もポイ捨てが多い場所に貼ってもらうよう声をかけるなどして配布し、好評だった

・スタンプラリーのスタンプについて、クイズに答えずにスタンプだけ押しているブースもあったため、スタンプを増やした方がよいのではないかと

・スタンプの場所がわかりにくく、聞かれることが多かった。スタンプが目的となり、展示内容を見ていない人もいるので、展示を見たうえでスタンプを押すようになる工夫をした方がよい→環境フェスティバル実行委員会の方に伝える

・フェスティバルの会場に掲示してあった、環境ポスターコンクールの作品の中にも、ポイ捨てなどを題材にしたものが多くみられた

・来年もフェスティバルに参加する予定としたい

⑤柳泉園の見学について

・見学日時7月19日（木）午前10時～11時30で実施する。集合は現地に午前9時45分。事前に欠席者を確認。今後予定の変更のあった場合は事務局まで連絡してもらう

⑥情報交換等

・〔資料〕委員より市のたばこ税歳入額の表とグラフの資料提供があった。23年にV字回復しているが、要因としてはたばこの値上がりが見られると思う。また、以前報告した黒目川の空き缶のポイ捨てについて、草が茂っていて見にくいものの、缶は見られないようだ。

・犬のフンの啓発看板について、効果があるようで、ほしいという声がある。また、児童公園でたばこのポイ捨てがあったが、ポイ捨て禁止の看板を設置したところ、少なくなった。

・これまでの呼びかけは大人向けだったので、今後は子どもに向けた呼びかけができるとうい

・川沿いのフェンスに市主催のイベントのポスターが、イベント終了後も貼りっ放しになっていた。ごみになってしまうのできちんと撤去してほしい。

・子どもが変われば親も変わる。学校に出向いたり、親子でゴミ拾いをする機会があるとよい

・青少協などでも大規模な清掃活動を行っている。様々な団体や地域で清掃活動を行っていると思うので、そのような既存の活動にも積極的に参加し、子どもたちに伝えて行くのも大切。新たな提案についても具体的な案があれば検討していきたい。

・バス停の清掃について、たばこの吸い殻が多く、この問題について会議で議題にしたい。

・先日落合川でカワセミやカルガモの赤ちゃんを見た。このようなよい環境を守っていくことを市としてアピールしてもらいたい。

(3) その他

・次回第3回連絡会は9月25日（火）午前10時から、703会議室で予定